

2020年12月22日

マスコミ等記者の皆さま

道頓堀商店会

会長 上山 勝也

「映画えんとつ町のプペル」タイアップキャンペーンの開催について

道頓堀商店会と道頓堀商店連盟が協力して、「映画えんとつ町のプペル」の劇場公開に合わせて、2020年12月30日（水）～2021年1月31日（日）の期間（一部12月22（火）より開始）、御堂筋から堺筋までの道頓堀商店街全エリアで、集客・販売促進を目的とした「GOTO 道頓堀」映画タイアップキャンペーンを実施します。

新型コロナウイルス感染拡大のため、道頓堀商店会は膨大な被害を受けております。特に海外からの渡航禁止によりインバウンド観光客の来訪が途絶え、どこの商店街よりも打撃が大きいものがあります。感染症対策を踏まえた範囲で今春から、「負けへんで・やったるで」ポスター、「エンタメストリートカフェ」、「とんぼり夜市」など次々と賑わい復活と活性化のための事業を展開してきましたが、常に社会情勢をみながら試行錯誤を続けています。

今回、監督の西野亮廣氏に道頓堀の現状を知っていただく機会があり、「映画えんとつ町のプペル」とタイアップすることで、道頓堀の復活、活性に全面的に協力いただくことになりました。

単に興行的な成功を図るものでなく、道頓堀全体に様々な手法で「えんとつ町のプペル」の世界が描かれ、そこに映画鑑賞者をはじめ西野ワールドファンの人々が入り込み、プペルと一体化するところに要点があります。

差別などで苦しむプペルが良き友ルビッチを得、様々な困難に打ち勝ち希望を見出すというストーリーが、コロナに苦しめられる道頓堀がコロナに打ち勝ち、元の賑わいを求めて挑戦しようとする姿と機を同じくするものであり、また、プペルの勇気は、今、世界が求める希望への道でもあり、この映画は多くのファンを魅了するものと思われま

「映画えんとつ町のプペル」は最寄劇場「TOHO シネマズなんば」でも12月25日（金）から公開予定です。映画を見終わった方や西野亮廣氏ファンの皆さんが道頓堀へ来て、もう一つの「えんとつ町のプペル」の世界を満喫していただき、プペルやルビッチと共に明日への希望を抱いていただければと思います。そして道頓堀の街を回遊し、友と語らい、食事や買い物を楽しんでいただければと思います。その結果、飲食・物販の消費が促され、より実質的に商店街として潤えば幸いです。

■キャンペーン概要

道頓堀商店会/道頓堀商店連盟×「映画えんとつ町のプペル」タイアップキャンペーン
「GOTO 道頓堀」

期間：2020年12月30日（水）～2021年1月31日（日）（32日間）

場所：大阪・道頓堀商店街（御堂筋～堺筋）

内容：

◎「映画えんとつ町のプペル」オリジナルポストカード（全5種）のプレゼント&抽選会
道頓堀商店街で食事・買物をされ、500円以上の売り上げがあるレシート1枚につき、ポストカード1枚をプレゼントします。そのレシート（チェック済み）ご持参で抽選会に参加いただけます。商店街全体をA～Eの5つのエリアに分け、エリアごとに違うポストカードを作成、欲しいポストカードのエリアを回るのもよいかもかもしれません。22日現在51店の参加があります。

◎「映画えんとつ町のプペル」名シーン・シャッターギャラリー

期間：2020年12月22日（火）～2021年1月31日（日）（42日間）

コロナの影響で閉店、休業になったお店のシャッターを劇中のシーンやキャラクターたちが彩ります。12店舗に協力いただき、全19枚のシャッターで構成されています。「プペル」の物語を追いながら、フォトスポットとしてもお楽しみいただけます。

参考：シャッター一面にビニールシートにプリントされた絵柄をスラット（蛇腹でつながれた横長の部材）ごとに切り、一枚一枚張り付けられています。そのためシール塗布後もシャッターの開け閉めができ、キャンペーン終了後は容易にシートをはずせて元通りに使えます。

◎「映画えんとつ町のプペル」巨大フォトステージ

期間：2020年12月22日（火）～2021年1月31日（日）（42日間）

ルビッチ、プペルと向かい合って星を見上げている名シーンをバックに、記念写真を撮れるコーナーを設置します。シーンと同様の煙突頂上部を設置、ベンチ代わりにそこに座って、シーンさながらのポーズで写真が取れます。人気のスポットになること間違いありません。

◎道頓堀商店街のLEDサイネージや看板、フラッグ広告で道頓堀をジャック！

道頓堀商店街の沿道ビルに設置されたLEDサイネージや看板などに、「映画えんとつ町のプペル」タイアップキャンペーンを紹介する映像が上映されます。また商店街道路上の街路灯4基にフラッグ広告両面8枚取り付けます。御堂筋から堺筋までそぞろ歩きしながらお楽しみください。

参考：とんぼりステーション、TSUTAYA大型ビジョン、だるまビル窓枠広告、くれおーるサイネージ、ウィンズ道頓堀サイネージなど

◎「映画えんとつ町のプペル」ポップアップショップ道頓堀店
映画に登場するキャラクターグッズやノベルティなどが一堂に会します。映画を二度楽しめるコーナーです。また、お楽しみ抽選会場でもあります。

◎「映画えんとつ町のプペル」を観るなら是非「TOHO シネマズなんば」で！
大阪道頓堀最寄りの TOHO シネマズなんばをご覧ください。
抽選会場で映画鑑賞チケットの半券をお見せいただくと先着特典も！

詳細は以下サイトをご参照ください。

キャンペーン公式サイト：<https://goto-dotonbori.com>

キャンペーン Twitter：https://twitter.com/goto_dotonbori

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

道頓堀商店会事務局

事務局長 北辻稔 [メール：jimu@dotonbori.or.jp](mailto:jimu@dotonbori.or.jp)

Tel. 06-6211-4542 Fax. 06-6211-9764 携帯 Tel. 090-7752-1816

〒542-0071 大阪市中央区道頓堀 1-7-21 中座くいだおれビル B1

■参考資料

<プロフィール>

西野亮廣（にしのみ・あきひろ）

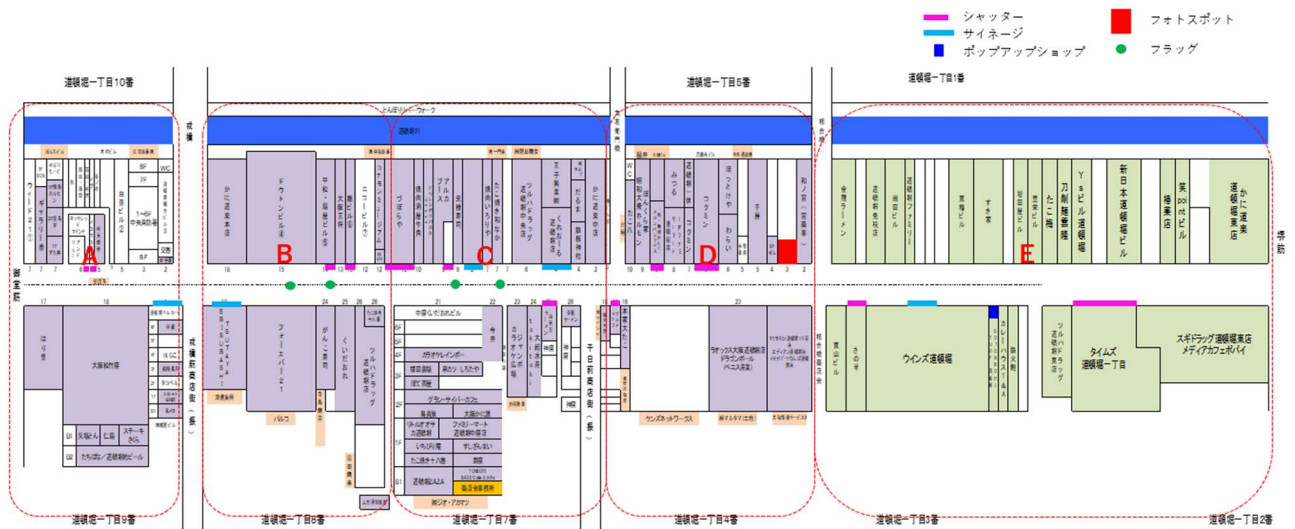
1980年兵庫県生まれ。芸人・絵本作家。著書は、絵本に『Dr. インクの星空キネマ』『ジップ& キャンディ ロボットたちのクリスマス』『オルゴールワールド』『えんとつ町のプペル』『ほんやのポンチョ』『チックタック～約束の時計台～』、小説に『グッド・コマーシャル』、ビジネス書に『魔法のコンパス』『革命のファンファーレ』『バカとつき合うな』（堀江貴文氏と共著）『新世界』『新・魔法のコンパス』があり、全作ベストセラーとなる。絵本『えんとつ町のプペル』は累計59万部もの大ヒット。2020年12月25日公開予定の『映画 えんとつ町のプペル』では脚本・制作総指揮を務める。クラウドファンディングでの合計調達額は4億円を突破。オンラインサロン「西野亮廣エンタメ研究所」は会員数7万人を超え、国内最大となっている。芸能活動の枠を越え、さまざまなビジネス、表現活動を展開中。

<西野さんのメッセージ>

このタイアップで、大阪の街が元気になれば嬉しいです。是非道頓堀商店街を楽しんでください。皆さま、お食事お買い物を楽しんでいただき、TOHO シネマズなんばで「映画えんとつ町のプペル」をお楽しみください。



◎ 全5種オリジナル・エリア別ポストカード



道頓堀商店街地図

ポストカード5種



タイアップ箸袋

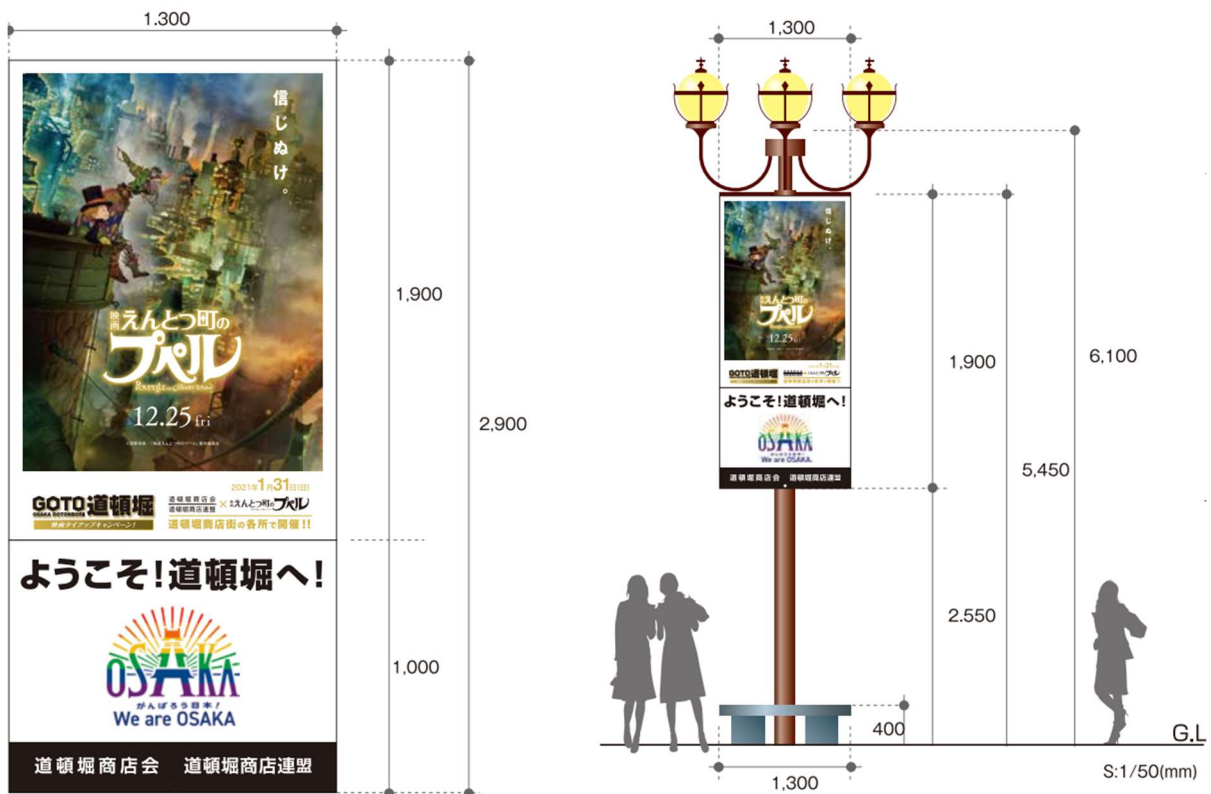
◎道頓堀商店街のサインージや看板を「映画えんとつ町のプエル」がジャック！



TSUTAYA ビジョン (HIT 社) 1/ ~1/ 放映予定



トンボリステーション (インターコネクト社)
1/ ~1/ 放映予定



(フラッグのイメージ図)

©TOHO シネマズなんば……作品上映前告知 (12月25日(火) ~ 上映期間中)



◎「映画えんとつ町のペル」名シーン・シャッターギャラリー



(以上は、工事中の写真です)

◎「映画えんとつ町のペル」巨大フォトステージ

